

# ブレイン・ロボット・ インタフェースの研究

## 研究分野

計算論的神経科学、認知神経科学、生体情報工学

## 研究内容

神経科学の基礎研究に基づき、脳活動を抽出する方法を開発します。その知見に基づき、脳とロボットを繋ぐインタフェースの開発を目指しています。

## 私達の研究のポイント

脳活動によって情報・通信・機械装置を直接制御するインタフェース (Brain-Machine Interface) を開発することは、リハビリテーションやエンターテイメント、ロボット製品への応用など、様々な分野へ広がる可能性を秘めています。



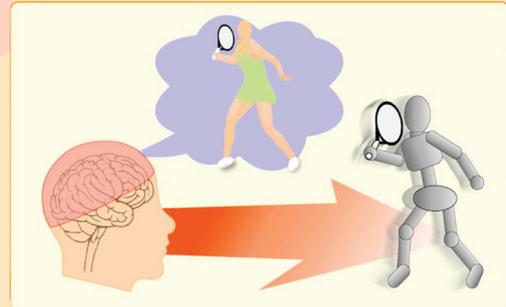
知的インタフェース工学講座  
特任教授 川人 光男



知的インタフェース工学講座  
講師 森重 健一

## REPORT レポート

### 応用分野



- |                                  |  |
|----------------------------------|--|
| (1) 計測装置<br>医療用・脳研究用の脳<br>活動計測装置 | (4) ロボット製品<br>ロボット操作における<br>ブレインマシンインタ<br>フェース |
| (2) リハビリテーション<br>脳機能モニター装置       | (5) その他の可能性<br>文字入力装置・パワー<br>スーツなど             |
| (3) エンターテイメント<br>映像操作アプリケーション    |  |